

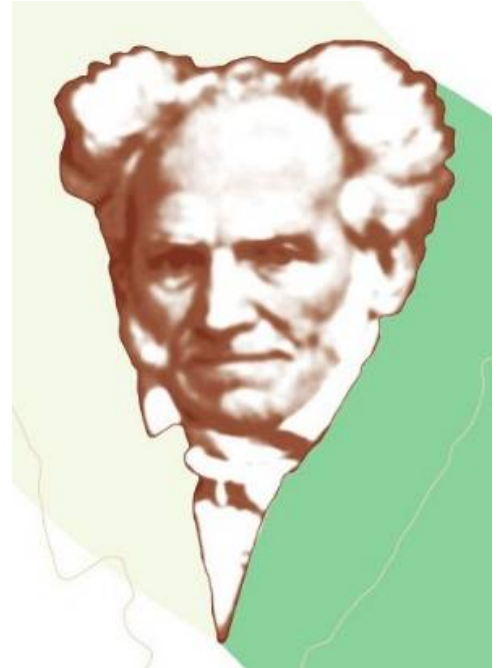
ショーペンハウアー研究の新世紀へ

——主著刊行 200 周年を機縁とした国際共同研究——

第2回国際会議個人研究発表の募集

ショーペンハウアーの主著『意志と表象としての世界』(1818/1819) が刊行されてから 200 年になります。これを記念し、計 4 回の国際会議が、日本学術振興会科学研究費補助金研究プロジェクト(「ショーペンハウアー研究の新世紀へ—主著刊行 200 周年を機縁とした国際共同研究」〔基盤研究(B)(一般)、課題番号: 17H02281]) として、日本ショーペンハウアー協会との密接な協力のもとに開催されることとなりました。

このうち、第 2 回国際会議「『意志と表象としての世界』を読み直す——全体構想、各巻主題、そして〈ショーペンハウアーと「東洋」〉」(2019 年 2 月 19 日[火]~22 日[金]、龍谷大学大宮キャンパス) の個人研究発表の募集(Call for Papers) を下記の要領で行いますので、ご案内申し上げます。ことに、ショーペンハウアー研究の新地平を開拓する若手研究者の応募を歓迎いたします。尚、後続の国際会議は、2019 年 10 月にドイツ・フランクフルト大学で、2020 年 2 月に東京の日本大学での開催を予定しています。(※第 1 回国際会議のプログラムは以下のウェブサイトを参照してください。<http://schopenhauer.org/www200/> 内に掲載)



◆応募要領

参加資格: 制限なし。

応募期限: 2018 年 10 月 15 日 (月)

言語: ドイツ語または英語

審査: 上記研究プロジェクトの編集委員会が行います(二重ブラインド審査)。

公開: 発表原稿は公開されます(下記「規定」5 も参照下さい)。

参加補助金: 審査により採用された発表者のうちから 2 名を限度として、会場までの往復交通費(海外、および国内遠距離の場合は航空運賃エコノミークラス)と会期間の宿泊費とを支給いたします。

◆応募原稿に関する規定

1. 発表テーマ: 次の①~③のテーマのうち、一つ(以上)に関連するもの。①『意志と表象としての世界』の全体構想。②『意志と表象としての世界』の各巻主題(いずれか一つの巻に扱われる主題を論じてよい)。③『意志と表象としての世界』と「東洋」。

2. 書式と提出先:

(1) MS-Word DOC/DOCX-Format および PDF-Format(ただし非スキャンデータ)を用い、本個人研究発表の募集にもとづく提出である旨を明記の上、下記事務局まで添付メールでお送りください。尚、必要に応じてプリントアウトした原稿または(USB メモリー等の)電子媒体の郵送をお願いする場合があります。

(2) A4 サイズにて、余白は上 35mm、下、左、右 30mm。フォントは Times New Roman。文字サイズはタイトル・本文・注・その他すべて 12 ポイント。文字間隔は標準。1 ページ 30 行で 10 ページ以内(またはタイトル・本文・注・その他の行数合計 300 行以内)。

(3) 匿名による審査です。匿名性の確保のため、以下の点に留意して執筆・投稿してください。

※応募者の氏名、所属、連絡先等はメール本文に記載し、論文及び要旨には記載しないでください。

※自著を参照する場合も、「拙論」「拙稿」といった記載をせず、他の文献と同様に指示してください。

※氏名、所属、自著についての情報は、採用が決定した後にに入れていただきます。

(4) 論文の独創性に焦点を合わせた要旨(約 300 語)を一緒に提出してください。

3. 審査基準: 以下のウェブサイトを参照してください。
<http://schopenhauer.org/www200/cfp/>

4. 審査結果の通知: 採用の結果はできるかぎり早く、遅くとも 2018 年 11 月 30 日(金)までに通知いたします。希望者には上記の審査基準に照らした点数をお知らせします。尚、応募原稿はお返してできませんので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

5. 当日の国際会議でご発表いただいた原稿の著作権は、日本学術振興会科学研究費補助金研究プロジェクトチームに帰属します。

〔連絡先〕 192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236 創価大学文学部 伊藤貴雄研究室内 日本ショーペンハウアー協会事務局

E-mail: www200office@schopenhauer.org ウェブサイト: <http://schopenhauer.org/www200/>